

平成 26 年度 事業報告

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

1. 概況

平成 26 年度の国内経済の趨勢は、8%消費税によって幕が切って下ろされた。直後から駆け込み需要の反動減や個人消費が伸び悩み、その影響が出て景気が予想以上に悪化したため、政府は平成 27 年 10 月に予定していた増税を 18 カ月延期する判断を表明して景気回復へと舵を切った。これをきっかけに、アベノミクス「三本の矢」の経済政策が有機的に機能しだし、有効求人倍率、賃上げ率が共に十数年振りに高水準、経常利益も過去高水準となり、雇用や企業収益を中心に経済の好循環が生まれ始めた。

しかしながら、インテリアファブリックス業界が置かれている内需型産業にあつては、円安に伴う輸入価格の上昇が直接的間接的な打撃となり非常に厳しい状況が続いた。

また、2020 年東京オリンピックに向けて首都圏を中心に本格的な道路・橋脚等補修や施設建設、それに伴う地区再開発が動き出した為人材不足が高じ内装工事にも大きく影響した。

2014 年の新設住宅着工数は、前年比 9%減の 89 万 2 千戸（1 月～12 月）と 5 年振りに前年実績を下回った。消費増税前の駆け込み需要の反動が長引き、3 月から前年割れが続く、特に持ち家が 19.6%減、マンションが 13.4%減と大幅に減少した。

窓装飾プランナー資格試験事業には、予想をはるかに超える反響があつた。9 月 3 日に全国 5 都市 10 会場で「第 1 回窓装飾プランナー資格試験」を実施、10 月 24 日に合格発表を行った。2,540 名の受験者中 699 名が合格、その全員が資格登録を行い第 1 期窓装飾プランナーが誕生した。窓装飾プランナーに対する要請は、業界が新築住宅に依存する体質から脱却しリフォームや掛け替え需要の掘り起こしを模索する中で、今後徐々に高まってくる事が考えられるため、NIF は資格取得者を多方面からサポートし、常に質的向上が図られるよう共に着実な歩みを進めたい。

2. インテリアファブリックス事業

インテリアファブリックス事業については、定款第 4 条並びに第 25 回通常総会において承認された平成 26 年度事業に基づき、情報活用推進委員会、環境技術委員会、調査・人材育成委員会、需要開拓委員会、各専門委員会、各分科会により次の通りインテリアファブリックス事業に関する調査研究、情報の収集及び提供、研修会、セミナー等の開催、内外関係機関との交流並びに協力に係る事業を行った。

(1)情報活用推進委員会

- ① ホームページの充実と育成
 - ・継続的見直しと更新作業を定期的実施した。
 - ・「窓装飾プランナー」のページを新たに作成し資格試験関連の情報発信を行い、ホームページ訪問者数の増員に寄与した。
- ② NIF 機能性表示マークの業界標準化を前提としたテーマの検討
 - ・NIF 機能性表示マークの使用状況の市場調査を行い実態の把握を行った。
 - ・マークの PR と正しい使い方の告知のためリーフレットを作成し正会員のショールーム、新作発表会、JAPANTEXなどで配布した。
 - ・マークの使用促進と認知度アップのため使用規定等見直しを行い会員、非会員の手数料の差を撤廃した。
 - ・市場の要請に対応すべく新たなマーク選定の協議を環境技術委員会とスタートさせた。
- ③ 内外の関連団体等との連携を図る
 - ・経産省高機能 JIS 化整備事業「ブラインドのひもの安全性(子どもの安全)」に関する JIS 開発委員会に当委員会の特命委員を派遣した。
 - ・当案件の NIF の対応は「注意喚起」を主目的とし、日本ブラインド工業会が主導する JIS 化事業と並行しながら、同工業会の注意喚起文書、ピクトを参考に見本帳などの販促物への表示について検討を行った。

(2)環境技術委員会

- ①臭素系難燃剤 HBCD 関連情報の収集、提供
 - ・10月1日より製品の輸入禁止の施行を控え、6月9日、BSEF Japan(臭素系フォーラム) 上林山プログラムディレクターを招き、難燃剤に関する国内外の規制・基準等の動向について説明を受けた。
- ②遮熱レースの基準に関する検討
 - ・暫定基準25%の再評価のため、赤外線ランプ60℃法及びカケンレフランプ(インテリア)法を行い、その結果を分析した。ちなみに、同試験は遮熱性能評価の通算第8・9回試験となる。
- ③カーテンの防災トレーサビリティの件
 - ・総務省消防庁が、防災カーテンの性能確保に関する対策をまとめ発表したのを受け、日本防災協会発信のアンケートの回答を専門委員会に取りまとめ10月15日付でNIFの回答及び提案として防災協会に提出した。これに対し日本防災協会より11月6日付でNIFの要望を一部受け入れる旨の回答表が届いた。
- ④グリーン購入法特定調達品目の判断の基準等の見直し
 - ・環境省のグリーン購入法特定調達品目の判断の基準等の見直しに係る事前調査に協力した。
- ⑤新マーク検討合同部会の件
 - ・消費者の信頼と理解を得ることを目的に、ニーズの高い機能性商品に対する共通マークを充実させるとした情報活用推進委員会の呼び掛けで機能性表示マーク検討合同部会が開かれ、当委員会より、浦田委員、小笹委員、小川委員が参加した。尚、委員会内分科会には上田委員、奥田委員が加わり、ミラーカーテン、遮像、UVカットの順で検討を開始した。
- ⑥外部委員会等への参加
 - ・「VOC認定委員会」(性能評価協議会)
 - ・「防ダニ製品検討委員会」(性能評価協議会)
 - ・「繊維産業における環境・安全問題WG」(織産連)
 - ・「窓の遮熱性能計算・試験方法JIS原案作成委員会」(建産協)
 - ・「窓の断熱性能実証実験・ISO化委員会」(建産協)
 - ・「グリーン建材・設備製品に関する国際標準化・普及基盤構築事業(窓協力分科会)」(建産協)

(3)調査・人材育成委員会

- ①人材育成基礎講座
 - ・前年度13年ぶりの大阪開催に引き続き当年度も大阪、東京2会場で実施した。
 - ・大阪会場:マイドームおおさか(6月5~6日)、参加者数27名。
 - ・東京会場:国際ファッションセンター(6月13日~14日)、参加者数46名。
 - ・講師:壁装=森保(サンゲツ)、カーペット=釣部清紀(住江織物)、床材=下打隆洋(東リ)、「ウィンドートリートメント」=草刈和子(ニチベイ)、カーテン=高橋千賀子(スタイリングプロ)
 - ・受講料:会員10,800円、一般14,040円
- ②平成25年度の出荷・輸入実態調査(正会員全14社対象)
 - ・正会員会社に対し5月7日に調査票を送付、結果を事務局において集計の上、7月度幹事会に報告した。
- ③市場規模の策定
 - ・出荷・輸入実態調査の集計結果を基に、各関連団体の統計を参考に7月より策定作業を開始、8月29日の専門委員会において取りまとめの上、9月度幹事会承認を経て公表した。
 - ・分野と担当者:カーテン=吉野直美(川島織物セルコン)、山本信比古(フジエテキスタイル)、カーペット=釣部清紀(住江織物)、床材=下打隆洋(東リ)、ブラインド、スクリーン類=伊藤淳平(立川プライント工業)、カーテンレール=小菅雅彦(トソー)、壁装=森保(サンゲツ)、奈須宗勝(リカラ)
 - ・日本カーテン協会の調査協力により「カーテンの品種別生産量」を算出した。
- ④テキスト「ウィンドートリートメント」の改訂
 - ・人材育成基礎講座用テキスト「ウィンドートリートメント」の内容、用語の一部を「窓装飾プランナーBOOK」に記載の内容、用語に統一し、改訂版として2月10日に発売した。
 - 改訂編集委員:森保(サンゲツ)、釣部清紀(住江織物)、伊藤淳平(立川プライント工業)、小菅雅彦(トソー)

(4)需要開拓委員会

- ① 生活者を対象とする需要開拓のための活動
 - ・「4月10日はインテリアを考える日」の活動の一環として「部屋 mite 投稿大賞」を継続実施、第7回・第8回の受賞作品を JAPANTEX2014 会場にてパネル展示した。
 - ・委員会活動の発信の場として「部屋 mite.com」「部屋 mite facebook」を継続運営し正会員会社のホームページともリンクをはり訪問者のアップを図った。
- ② 「窓装飾プランナー」資格試験事業の実施及び普及啓発
 - ・「窓装飾プランナー」資格試験を9月3日に実施した。2,540名が受験(願書2,645件)、その内699名が合格し合格者全員が資格登録を行った。
 - ・4月10日販売開始の「窓装飾プランナーBOOK」は3回の増刷を行い合計約4,500冊を販売した。
 - ・第2回の実施概要を JAPANTEX2014 会場にて発表した。

(5)その他

- ① 会報誌「NIF」の編集・発行
 - ・記事の編集、協賛広告及び編集後記の依頼を行い会員、関連団体を中心に季刊号として発行した。
- ② NIF マークの使用申請の受付
 - ・NIF マークの使用申請を受け付け対応した。
- ③ ホルムアルデヒド自主基準申請の受付
 - ・カーテン等生地ホルムアルデヒド自主基準の申請を受付、インテリアファブリックス性能評価協議会 VOC 認定委員会へ上申した。
- ④ テキスト類の受注、発送
 - ・テキストの受注および発送を行なった。
- ⑤ 窓装飾プランナーBOOK の受注、発送
 - ・4月9日に発表会を開催、受注、発送を開始した。
- ⑤ その他
 - ・織産連の通商問題委員会に参加した。
 - ・ソロブチミストの活動に協力した。(提供会社・東リ株式会社、住江織物株式会社／対象国・ヨルダン)

3. 国際見本市事業

(1) JAPANTEX 実行委員会

- ① ホームビル&インテリア WEEK 第33回 JAPANTEX2014 の開催
 - ホームビル&インテリア WEEK 全体で32,005名の登録来場者を記録した。(内 JAPANTEX2014 は11,174名、「ジャパンホーム&ビルディングショー 2015」は17,544名、他展からの来場3,287名)
 - ・開催テーマを「窓と暮らしを彩るインテリア」とした。当年度に創設した窓装飾プランナー資格制度に合わせキーワードの一つに「窓」を採用した。
 - ・JAPANTEX2014 のテーマ「窓と暮らしを彩るインテリア」に合わせ主催者ゾーンを Window Treatment Special Zone とした。中に Window Treatment Solution と Window Treatment Special Street の2コーナーを作った。Window Treatment Special Street ではウィンドトリートメント関連15社が扱う国内外の窓装飾のトップブランドを紹介した。
 - ・Window Treatment Solution では窓装飾のプランニングに欠かせない、クライアント側からの様々な要望や課題への対策・・・変形窓、特殊窓等、困難な状況での解決方法をお洒落に提案した。
 - ・インテリアトークセッション&セミナーなどを10講座実施した。
 - ・WTP セミナーを実施した。
 - ・町田ひろ子アカデミー主催による Sue Timney 特別講演や日装連主催の第1回日装連次世代フォーラムが11月12日に開催され連携を図った。
 - ・出展者プレゼンテーションに7社が参加した。
 - ・インテリアのプロが選ぶお薦め商材コンテストを実施した。
 - ・インテリアデザインコンペ 2014 を実施し入選作品の展示、表彰を行った。
 - ・東日本大震災被災地復興支援の一環として、南三陸ミシン工房に入場料の一部(41万8千円)を12月5日に寄付した。
- ② 内外関係機関との交流及び協力

- ・海外 10 カ国・地域よりは58社/団体が出展した、
- ・(一社)日本能率協会主催の「HOSPEX Japan2014」との同時開催を通じて、インテリア業界と医療福祉施設関連業界との動員の相乗効果を図った。

総会、理事会、定例会、幹事会及び事業委員会、関連事業会議の開催状況

総会	平成 26 年度通常総会(第 25 回)	5 月 1 4 日 (水)
	平成 26 年度通常総会懇親会	5 月 1 4 日 (水)
	創立 35 周年記念特別講演	5 月 1 4 日 (水)
	平成 26 年度臨時総会(第 26 回)	7 月 1 6 日 (水)
理事会	第 8 1・8 2 回理事会	5 月 1 4 日 (水)
	第 8 3 回理事会	9 月 1 9 日 (金)
	第 8 4 回理事会	3 月 1 9 日 (木)
運営委員会	第 1 回運営委員会	9 月 1 8 日 (水)
	第 2 回運営委員会	1 2 月 1 7 日 (水)
	第 3 回運営委員会	2 月 1 8 日 (水)
幹事会	4 月幹事会	4 月 1 6 日 (水)
	6 月幹事会	6 月 1 8 日 (水)
	7 月幹事会	7 月 1 6 日 (水)
	9 月幹事会	9 月 1 8 日 (木)
	1 0 月幹事会	1 0 月 1 5 日 (水)
	1 1 月幹事会	1 1 月 1 2 日 (水)
	1 2 月幹事会	1 2 月 1 7 日 (水)
	2 月幹事会	2 月 1 8 日 (水)
	3 月幹事会	3 月 1 8 日 (水)
	委員会等の開催	JAPANTEX 実行委員会
第 4 回実行委員会		4 月 1 1 日 (金)
第 5 回実行委員会		5 月 9 日 (金)
第 6 回実行委員会		6 月 1 3 日 (金)
第 7 回実行委員会		7 月 1 1 日 (金)
第 8 回実行委員会		8 月 8 日 (金)
第 9 回実行委員会		9 月 1 2 日 (金)
第 1 0 回実行委員会		1 0 月 1 0 日 (金)
第 1 1 回実行委員会		1 1 月 1 0 日 (火)
第 1 2 回実行委員会		1 1 月 1 1 日 (水)
第 1 3 回実行委員会		1 1 月 1 2 日 (木)
第 1 4 回実行委員会		1 2 月 1 7 日 (水)
第 1 回実行委員会 (2 7 年度)		1 月 1 6 日 (金)
第 2 回実行委員会 (2 7 年度)		2 月 1 3 日 (金)
第 3 回実行委員会 (2 7 年度)		3 月 1 3 日 (金)
JAPANTEX2014		
出展者説明会		8 月 2 7 日 (水)
JH&BS 共同記者発表会		8 月 2 7 日 (水)
開会式		1 1 月 1 2 日 (水)
第 2 日	1 1 月 1 3 日 (木)	
第 3 日	1 1 月 1 4 日 (金)	
JAPANTEX2015		
出展案内説明会 (大阪)	3 月 1 1 日 (水)	

	出展案内説明会（東京）	3月12日（木）
情報活用推進委員会	第1回専門委員会	6月16日（月）
	第2回専門委員会	7月24日（木）
	第3回専門委員会	9月9日（火）
	第4回専門委員会	10月21日（火）
	第5回専門委員会	12月9日（火）
	第6回専門委員会	1月16日（金）
需要開拓委員会	第1回専門委員会	6月24日（火）
	第2回専門委員会	7月29日（火）
	第3回専門委員会	9月5日（金）
	第4回専門委員会	10月20日（月）
	第5回専門委員会	12月4日（木）
	第6回専門委員会	1月21日（水）
	第7回専門委員会	3月4日（水）
	第8回専門委員会	3月27日（金）
環境技術委員会	第1回専門委員会	6月9日（月）
	第2回専門委員会	10月10日（金）
	第3回専門委員会	12月9日（火）
	第4回専門委員会	3月24日（火）
調査・人材育成委員会	第1回専門委員会	6月26日（木）
	第2回専門委員会	8月29日（金）
	第3回専門委員会	11月27日（木）
	第4回専門委員会	1月23日（金）
	人材育成基礎講座（大阪第1日）	6月5日（木）
	人材育成基礎講座（大阪第2日）	6月6日（金）
	人材育成基礎講座（東京第1日）	6月12日（木）
	人材育成基礎講座（東京第2日）	6月13日（金）
窓装飾プランナー事業	窓装飾プランナー資格試験制度発表会	4月9日（水）
	第1回窓装飾プランナー資格試験	9月3日（水）
	〃 合格発表	10月24日（金）
IF 製品性能評価協議会	代表者会議	7月17日（木）
	VOC認定委員会	5月8日（木）
	VOC認定委員会	6月24日（火）
	VOC認定委員会	8月26日（火）
	VOC認定委員会	10月29日（水）
	VOC認定委員会	1月20日（火）
	VOC認定委員会	2月24日（火）

以上